

コンピュータ制御可能な研究開発用移動台車プラットフォーム受注開始

ーサンプルプログラム・SDK(開発環境)付属。自動搬送や移動ロボットの研究開発にー

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒)は、コンピュータ制御可能な研究開発用移動台車プラットフォーム POWER WHEEL II(パワーホイールツー)の受注を開始致しました。

本製品は、大容量リチウムイオン電池を搭載、高出力モータを用いた独立二輪駆動方式の6輪(中央部駆動輪×2、自在輪×4)台車で8時間*の走行が可能です。積載スペースは幅 650mm×奥行 950mm、最大積載重量は 100kg でさまざまな実験機材の搭載が可能です。標準センサとして、高精度ロータリエンコーダ、慣性センサ、測距センサを搭載、オプションとして、レーザーセンサやステレオカメラ・単眼カメラ、などの搭載が可能です。また、外部に設置した PC(オプション)から通信機能を用いて遠隔操作の実験も可能です。制御用 PC として Linux PC を搭載、モニタ・キーボード(オプション)を接続しオンボードでの開発が可能です。ソフトウェア開発環境(SDK)として、各種センサ情報の取得、モータ駆動、通信(WiFi)などのライブラリとサンプルプログラムが付属、これらを用いてお客様が自由にアプリケーションを開発することが可能です。



POWER WHEEL II ※写真は開発中のものです

近年、少子高齢化に伴う労働力人口の減少、電子商取引の拡大による配送の効率化への対応など、物流や製造現場において、自動搬送・無人搬送や移動ロボットへのニーズが高まっています。当社では、コンピュータ制御可能な研究開発用実験車両として RoboCar 1/10 を販売、自律移動や移動ロボットの研究開発にてご活用頂いています。また、物流分野では、作業員に自動で追従する物流支援ロボット CarriRo(キャリロ)を販売、物流会社や製造業の工場での実際の運搬作業でご利用頂いております。本製品は、これらの知見を活かし、様々な実験機材を搭載し長時間の実験が可能な自動搬送・移動ロボットの研究開発プラットフォームとして開発を致しました。物流倉庫や工場内の次世代自動搬送機の研究開発、自律移動台車・移動ロボットを用いた新たなサービスの研究開発など、汎用的な移動台車ロボットプラットフォームとしてご活用いただけます。

価格は、300万円(税別)で本日より受注開始、2017年12月の出荷を予定しております。

*稼働時間は動作パターン、制御 PC の負荷状態等に依存します。

研究開発用移動台車プラットフォーム POWER WHEEL II (パワーホイールツー)

<http://www.zmp.co.jp/products/power-wheel>

【主な特徴】

- ・ 屋内平坦路で利用可能な独立二輪駆動の移動台車プラットフォーム
- ・ 大容量リチウムイオン電池(24V50Ah)搭載。駆動時間8時間*
- ・ 幅 650mm×奥行 950mm の積載スペースに最大積載量 100kg と様々な実験機材の搭載が可能
- ・ 高精度ロータリエンコーダ、慣性センサ、測距センサを搭載
- ・ 各種電源出力、IO/AD 入力、CAN を標準インタフェースとして搭載
- ・ 非常ブレーキ、バンパセンサ、通信監視機能装備
- ・ 制御用 PC へ直接ログインしアプリケーション開発(オンボード開発)が可能
- ・ センサ情報取得、モータ駆動、通信(WiFi)などのライブラリとサンプルプログラム付属

- ・ オプションでレーザセンサ、ステレオカメラ、単眼カメラ、などの搭載が可能
- ・ 無線通信によりゲームコントローラ(オプション)などによる遠隔操作が可能
- ・ ネットワーク経由で高性能 PC(オプション)と連携することで高度な処理の実装が可能

【製品活用シーン例】

- ・ 物流倉庫や工場内の次世代自動搬送機のアルゴリズム開発や動作検証
- ・ 自律移動台車を用いた新しいサービス開発や物流システム構築に

【製品仕様】

本体重量	55kg
大きさ	幅:650mm 奥行:950mm 高さ:300mm
バッテリー	24V50Ah, リチウムイオン電池
周辺機器用電源	AC100V/300W, 24V/10A, 12V/2A, 5V/2A
稼働時間	8時間
充電時間	2時間半, 専用充電器
最大積載重量	100kg
最大速度	6km/h
登坂角度	3°
使用温度範囲	0~40°C, 結露なきこと, 非防水
駆動部	ブラシレスDCモータ150Wx2個、電磁ブレーキ ※最大4個
標準センサ	ジャイロセンサ, 加速度センサ, 地磁気センサ, TOFセンサ(1D)x8, バンパセンサ
オプションセンサ	レーザレンジセンサ(HOKUYO, SICK, Velodyne, other) ステレオカメラ カメラ

※製品写真、仕様については開発中のため変更となる可能性がございます。

【価格】

POWER WHEEL II ベーシックパッケージ 300万円(税別)

(POWER WHEEL II(本体)+ソフトウェア開発環境(SDK))

※オプションセンサや PC 等については目的に応じてご提案を致します。ご要望に応じて台車サイズの変更やモータ数のカスタマイズも可能です。詳しくは、当社までお問い合わせ下さい。

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP 営業部 TEL: 03-5802-6901 / FAX: 03-5802-6908 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社: 東京都文京区

代表取締役社長: 谷口 恒



「Robot of Everything 人が運転するあらゆる機械を自動化し、安全で、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ADAS(先進運転支援)、自動運転技術開発用プラットフォーム RoboCar®シリーズ及びセンサ・システムの開発・販売、②移動体メーカー(自動車、商用車、建設機械、農業機械、物流搬送機器、屋外作業機械等)向け自動運転等の開発支援、実験代行 RoboTest®、③物流支援ロボット CarriRo®の開発・販売を行っています。そのほか、ソニー(株)との合弁会社であるエアロセンス(株)や JVC ケンウッドとの合弁会社である(株)カートモ、ハーツユナイテッドグループとの合弁会社である(株)ZEG を通じて通じて、ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。